

# 第17回 山ノ内町議会報告会 結果報告



[南部会場の様子]

山ノ内町議会

電話 33-1101 FAX 33-4355

E-mail : gikai@town.yamanouchi.lg.jp

## 御礼のごあいさつ

日ごろは議会活動に多大なるご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。1月21日の北部会場を皮切りに全5会場で議会報告会を開催することができました。地元の役員様のお力添えで、179人にのぼる多くの方にご出席を賜りましたことに心から感謝を申し上げます。

また、今回は①小学校統合、②地域公共交通、③議員のなりて不足の3点のテーマに基づき大変活発な論議と、そのほかたくさんのご意見やご質問をいただきましたこと、重ねて御礼を申し上げるとともに、町に対する住民の思いや地元の要望などを身近に知ることができ、あらためて町の行政を質していく思いを強くすることができました。

今回、皆様からお寄せいただいたご質問やご要望に関しまして取りまとめました。今回の議会報告会の総括とともに回答とさせていただきますので、是非ご覧いただきたく存じます。今後ともよろしくお願い申し上げます。

議会議長 湯本晴彦

## ～ 目 次 ～

○結果報告書（開催日順）	ページ
（北部会場）	1
（東部上会場）	2
（南部会場）	3
（東部下会場）	4
（西部会場）	5
○意見交換会およびアンケート結果《総括回答》	
【社会文教常任委員会】	8
【総務産業常任委員会】	11
【議会運営委員会】	17
【広報常任委員会】	20

第 17 回山ノ内町議会報告会実施結果報告書（北部会場）

日 時	令和 6 年 1 月 21 日（日）午後 3 時 00 分から午後 4 時 27 分まで	
場 所	すがかわふれあいセンター	
参加人数	住民参加者 20 人 議員 10 人 事務局 1 人	
地元 協力団体	須賀川区	
議員 役割分担	総括責任者 徳竹栄子 司会進行 徳竹栄子 記録者 小林克彦 出席議員 小田孝志・畔上恵子・小林仁・塚田一男・湯本るり子・徳竹栄子 ・高田佳久・渡辺正男・山本光俊・白鳥金次	
次第 (担当者)	1. 開会 司会者 徳竹栄子 2. あいさつ (1)主催者 副議長 白鳥金次 (2)共催者代表 須賀川区長 吉池茂敏 3. 報告事項 (1)議会常任委員会報告 ①総務産業常任委員会 塚田一男 ②社会文教常任委員会 高田佳久 ③広報常任委員会 渡辺正男 ④議会運営委員会 山本光俊 (2)質 疑 4. 班別意見交換会 第 1 班 司会 渡辺正男 記録 小田孝志 第 2 班 司会 高田佳久 記録 畔上恵子 5. 班別意見発表 6. 閉会 司会者 徳竹栄子	
報告事項へ の質疑	特になし	
意見交換会 での 質問と回答	第 1 班 各委員会報告を参照	第 2 班 各委員会報告を参照

第17回山ノ内町議会報告会実施結果報告書（東部上会場）

日 時	令和6年1月26日（金）午後7時00分から午後8時43分まで			
場 所	和合会館 3階			
参加人数	住民参加者 32人 議員 11人 事務局 1人			
地元 協力団体	渋湯組・横湯組・沓野区・沓野組			
議員 役割分担	総括責任者 山本光俊 司会進行 山本光俊 記録者 小林 仁 出席議員 畔上恵子・小林仁・志鷹慎吾・塚田一男・湯本るり子・徳竹栄子 ・高田佳久・渡辺正男・山本光俊・白鳥金次・湯本晴彦			
次第 (担当者)	1. 開会 司会者 山本光俊 2. あいさつ (1) 主催者 議長 湯本晴彦 (2) 共催者代表 沓野区長 湯本弥助 3. 報告事項 (1) 議会常任委員会報告 ①総務産業常任委員会 志鷹慎吾 ②社会文教常任委員会 湯本るり子 ③広報常任委員会 渡辺正男 ④議会運営委員会 志鷹慎吾 (2) 質 疑 4. 班別意見交換会 第1班 司会 白鳥金次 記録 畔上恵子 第2班 司会 塚田一男 記録 湯本るり子 第3班 司会 高田佳久 記録 志鷹慎吾 第4班 司会 渡辺正男 記録 徳竹栄子 5. 班別意見発表 6. 閉会 司会者 山本光俊			
報告事項へ の質疑	特になし			
意見交換会 での 質問と回答	第1班 各委員会報告 を参照	第2班 各委員会報告 を参照	第3班 各委員会報告 を参照	第4班 各委員会報告 を参照

第17回山ノ内町議会報告会実施結果報告書（南部会場）

日 時	令和6年1月27日（土）午後3時00分から午後4時54分まで			
場 所	ほなみふれあいセンター			
参加人数	住民参加者 48人 議員 10人 事務局 1人			
地元 協力団体	南部協議会・南部公民館			
議員 役割分担	総括責任者 白鳥金次 司会進行 白鳥金次 記録者 湯本るり子 出席議員 小田孝志・畔上恵子・塚田一男・湯本るり子・高田佳久・ 渡辺正男・山本光俊・小林克彦・白鳥金次・湯本晴彦			
次第 (担当者)	1. 開会 司会者 白鳥金次 2. あいさつ (1) 主催者 議長 湯本晴彦 (2) 共催者代表 南部協議会長 養田 功 3. 報告事項 (1) 議会常任委員会報告 ①総務産業常任委員会 小田孝志 ②社会文教常任委員会 畔上恵子 ③広報常任委員会 渡辺正男 ④議会運営委員会 山本光俊 (2) 質 疑 4. 班別意見交換会 第1班 司会 渡辺正男 記録 畔上恵子 第2班 司会 高田佳久 記録 塚田一男 第3班 司会 山本光俊 記録 小田孝志 第4班 司会 小林克彦 記録 湯本るり子 5. 班別意見発表 6. 閉会 司会者 白鳥金次			
報告事項へ の質疑	特になし			
意見交換会 での 質問と回答	第1班 各委員会報告 を参照	第2班 各委員会報告 を参照	第3班 各委員会報告 を参照	第4班 各委員会報告 を参照

第17回山ノ内町議会報告会実施結果報告書（東部下会場）

日 時	令和6年1月30日（火）午後7時00分から午後8時50分まで			
場 所	文化センター 3階 ホール			
参加人数	住民参加者 43人 議員 12人 事務局 1人			
地元 協力団体	湯田中区・上条区			
議員 役割分担	総括責任者 高田佳久 司会進行 高田佳久 記録者 小田孝志 志鷹慎吾 出席議員 小田孝志・小林仁・志鷹慎吾・塚田一男・湯本るり子・徳竹栄子 ・高田佳久・渡辺正男・山本光俊・小林克彦・白鳥金次・湯本晴彦			
次第 (担当者)	1. 開会 司会者 高田佳久 2. あいさつ (1) 主催者 議長 湯本晴彦 (2) 共催者代表 湯田中区长 宮崎幸雄 3. 報告事項 (1) 議会常任委員会報告 ①総務産業常任委員会 塚田一男 ②社会文教常任委員会 小林 仁 ③広報常任委員会 渡辺正男 ④議会運営委員会 徳竹栄子 (2) 質 疑 4. 班別意見交換会 第1班 司会 塚田一男 記録 小田孝志 第2班 司会 渡辺正男 記録 小林 仁 第3班 司会 山本光俊 記録 湯本るり子 第4班 司会 徳竹栄子 記録 志鷹慎吾 5. 班別意見発表 6. 閉会 司会者 高田佳久			
報告事項へ の質疑	特になし			
意見交換会 での 質問と回答	第1班 各委員会報告 を参照	第2班 各委員会報告 を参照	第3班 各委員会報告 を参照	第4班 各委員会報告 を参照

第17回山ノ内町議会報告会実施結果報告書（西部会場）

日 時	令和6年2月7日（水）午後5時30分から午後7時44分まで
場 所	よませふれあいセンター
参加人数	住民参加者 36人 議員 12人 事務局 1人
地元 協力団体	西部協議会、西部公民館
議員 役割分担	<p>総括責任者 渡辺正男</p> <p>司会進行 渡辺正男</p> <p>記録者 畔上恵子</p> <p>出席議員 小田孝志・畔上恵子・小林仁・塚田一男・湯本るり子・徳竹栄子 ・高田佳久・渡辺正男・山本光俊・小林克彦・白鳥金次・湯本晴彦</p>
次第 (担当者)	<p>1. 開会 司会者 渡辺正男</p> <p>2. あいさつ</p> <p>(1)主催者 議長 湯本晴彦</p> <p>(2)共催者代表 西部協議会長 畔上一重</p> <p>3. 報告事項</p> <p>(1)議会常任委員会報告</p> <p>①総務産業常任委員会 小田孝志</p> <p>②社会文教常任委員会 高田佳久</p> <p>③広報常任委員会 小林 仁</p> <p>④議会運営委員会 徳竹栄子</p> <p>(2)質 疑</p> <p>4. 班別意見交換会 第1班 司会 高田佳久 記録 畔上恵子</p> <p>第2班 司会 小田孝志 記録 渡辺正男</p> <p>第3班 司会 徳竹栄子 記録 塚田一男</p> <p>第4班 司会 小林克彦 記録 湯本るり子</p> <p>5. 班別意見発表</p> <p>6. 閉会 司会者 渡辺正男</p>
報告事項へ の質疑	<p>○横倉地区において、断水した際、給水車が出たが周知されていたのか。行政からの丁寧な説明が必要だったのではないか。（建設水道課の対応が悪い）</p> <p>回答：上記の意見があったことを建設水道課にお伝えする。</p> <p>○インボイスが不採択だった理由は何か。</p> <p>回答：総務産業常任委員会では賛否両論ありました。納税義務を果たすべきとのことから、賛成多数で「不採択すべき」と決定しました。</p>

【西部会場 報告事項への質疑】

○福祉乗物補助券給付事業について、もともと身体障害者で車の運転免許はなく、80歳を超えているがもらえていない。対象にならないのか。

回答：町県民税非課税など対象者制限がある。

(後日回答)

詳しくは、健康福祉課福祉係にお問い合わせください。

○西小学校が統合した場合、空き小学校の活用を踏まえ西部地区の拠点づくりも検討してほしい。

回答：その時は、しっかり検討させていただく。

○保育が幼児教育係に入るのに、違和感がある。

回答：行政で決めてきたこと。

(後日回答)

6年度よりこども未来課が教育委員会に設置されます。健康福祉課の子育て支援係（保育所事業など）の業務を教育委員会に委任事務しているため、幼児教育との名称が使用され、保育・幼児教育係が新設となります。

○なぜ、住民税務課の中に環境係が入ったのか。

回答：窓口業務を統合した「住民税務課」の創設と合わせて、環境保全（ゴミの関係、犬、猫など）や、公害など生活環境に関するものであるためです。

意見交換会 での 質問と回答	第1班 各委員会報告 を参照	第2班 各委員会報告 を参照	第3班 各委員会報告 を参照	第4班 各委員会報告 を参照
----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------



**【社会文教常任委員会】**  
意見交換会およびアンケート結果  
《総括回答 小学校統合》

5年度議会報告会の意見交換会では、5会場18グループより小学校統合に関して、多様で貴重な意見・提案をいただき、誠にありがとうございました。関心の高い小学校統合では、大別すると時期・場所・教育内容となりますが、議会では今後の協議の参考とさせていただきます。

主なご意見・ご質問は以下のとおりです。

**時期について**

- 大人のためでなくこどものためにも早く実施して欲しい。
- どのくらいの時間が今後かかるのか、早期実現を。
- 何年後を見据えて統合しようとしているのか。年数がたつほど生徒の数や周囲の状況が変わってしまう。

**場所について**

- 地域のエゴが無くなるのが中学校という場所である。
- 基本的に小中一貫校にしたほうが良い。山ノ内中学校につくればいい。
- 同じ敷地内で小中の先生も大いにコミュニケーションがはかれる。
- 中学校の敷地はせまい。
- お金をかけて学校を造る必要はあるのか。既存校の活用もあるのでは。
- 小学校の統合は、二校案を必ず検討してください。

**教育内容について**

- 統合小学校の場所が決まらず時間がかかるようですが、子どもを育てる親としては、建物や場所よりも教育の中身や手厚い継続的な子育て支援・環境の方が重要と思っています。
- 学校は、子どもと保護者に認められることが一番大事。
- 小中一貫校など特色ある学校の検討は。

## 【社会文教常任委員会】意見交換会およびアンケート結果（個別意見）

### 【北部】

○令和5年度の学校給食費は全額返還とあるが、保護者の負担はゼロと考えてよいか。金額は。

回答：そうです。3,229万円です。

(後日回答)

子育て施策のひとつとして学校給食費の保護者負担軽減対策に取り組んでいますが、5年度分については一時的に地方創生臨時交付金を充当することができたことから、1年間に支払いいただいた給食費の全額に相当する分を補助金交付します。6年度は50%の補助を予定しています。

### 【南部】

○昭和の初めに日本刀などは、町教育委員会から美術刀として許可を得たが、相続を含め名義変更が必要となる。現在の許可証は県の教育委員会から発行されているが、無許可刀の処分または名義変更などは、町教育委員会で対応できるように相談して欲しい。

回答：個人資産のため、どこまで町行政が関与できるかを教育委員会に相談したい。

(後日回答)

刀剣類を相続した場合や譲り受けた場合は、新しい所有者が登録証に記載されている都道府県の教育委員会へ届け出ることが義務付けられ、また、住所を変更した場合などは、住所変更の届出が必要です。

登録されていない銃砲刀剣類は、所有者が中野警察署生活安全課に相談のうえ進め、登録審査会の審査を受けようとする場合も、まずは警察署へ届出が必要です。

○過去に対応しているが、また近所で放し飼いや野良猫が増えて、近隣住民は困っている。役場には言ったがすぐに対応をしてもらえないので、対応をお願いしたい。

回答：担当所管課に話をつなげる。

(後日回答)

保健所と連携し、本人の意向も確認しながら、保健所では昨秋ごろに生まれた子猫の引き取りを行いました。また、今後も猫の数を減らす予定としています。

町では、定期的に現地を確認し保健所と情報共有するとともに、町全体への猫の飼育に関する広報を行っています。また、昨年12月にはこの件について区長からも相談がありましたので、地区内での広報を行ったり、地域での協力を依頼しています。

### 【東部上】

○子どもたちが室内でスポーツが楽しめる施設がない。たとえば室内スケートボードも練習など、できるものがあればと言う要望です。

## 【社会文教常任委員会】意見交換会およびアンケート結果（個別意見）

（後日回答）

スケートボードをはじめ特に若い世代に注目されるBMX、ボルタリングなどアクションスポーツの普及振興については、令和6年度から具体的な検討を進める方針です。

### 【東部下】

○部活動について充実を。本格的にやりたい子どもに支援を。

（後日回答）

部活動の地域移行の促進に合わせ、子どもたちが自ら楽しく活動できる活動環境整備を進めるための協議会を6年2月に設置し、具体的な検討を始めています。

### 【アンケート】

○40年続いているスキー教室を町主導でせめて、元の2回に戻すよう進めてほしい。

（後日回答）

E S D教育をはじめ総合的学習の事業時数が限られる中、E S D教育を取り入れるなど、スキー教室の回数が縮小に至っています。代わりに志賀高原レッツスキーという事業を実施しており、多くの児童生徒の参加があります。

○今、特色ある教育を町は進めているのか。

（後日回答）

5年3月策定の第二次山ノ内町教育振興基本計画では、特色ある教育活動の充実として、全校をユネスコスクールに登録し、ユネスコエコパークにおける自然や社会、歴史・文化を教材にして、主体的・協働的な学びを重視した地域に根ざすE S Dの充実とともに、グローバルな視野を持ち、多様な人々とつながるコミュニケーションの力を育てるE S Dを推進しています。また、6年度より小学校に3名、中学校に2名のA L T（外国語指導助手）を増員配置し、英語に慣れ親しむ児童の指導体制の充実を図ります。

※E S Dとは、Education for Sustainable Developmentの略で、持続可能な開発のための教育のことです。

○不登校の子への対応を考えてほしい。学校以外の場所を作るのはどうでしょうか。

（後日回答）

学校に行かれない不登校児童や生徒が増えつつある中、6年度から子どもの居場所づくりを目的とする事業をスタートするべく準備を進めています。

### 【意見】

○ロマン美術館は必要ないと思う。（外部へ）

○子育ては国が力を入れているので、町ではお年寄りを大切にするようにしてもらいたい。

## 【社会文教常任委員会】意見交換会およびアンケート結果（個別意見）

- 働き方改革でスキー教室（行事）を減らすのは筋違い。（子どもがいて教員が生活できているのであって）
  
- 町長が手を挙げて県に人事要望をしてもらったら、いくらでも賛同する教員は集まると思う。
- 雪山は心と体を元気にすると言われていています。学校行事（体験）を増やして、すこやかな子どもを育ててほしい。（体力不足解消、視力回復、地域の人との関わりが増えるのでメリットだらけ）
- 灯油補助クーポンは本当に助かります。毎年お願いします。
- 人口減少・高齢化・少子化など問題山積で何から手を付ければいいのか、私にはよくわかりませんが、ほとんどの方々は毎日の生活に追われ、結婚にも勇気が持てず、男性・女性を問わず独身者が多いのも目立ち、将来を考えた時に、この町は大丈夫なのか、誰もが不安を持っているのではないのでしょうか。日本全体の問題ですが、経済に不安がなければ対応できる事も増えていくのでは。
- よませ保育園の駐車場を広くしてほしい。

## 【総務産業常任委員会】

### 意見交換会およびアンケート結果

#### 《総括回答 地域公共交通》

5年度議会報告会の意見交換会では、5会場 18 グループにより地域公共交通に関して、様々な意見および提案をいただき、誠にありがとうございました。高齢化ならびに運転免許証返納にともなう交通の確保は重要課題です。議会では今後の協議における参考とさせていただきます。

主なご意見・ご質問は以下のとおりです。

#### 運行面について

- デマンドのネーミングがわかりにくいので、わかりやすいものを。
- 渋、湯田中も高齢者は多く、デマンド交通の導入検討を。
- 楽ちんバスは空で走っている。空気を運んでいる感がある。
- 早く取り組んで欲しい。

#### 利用面について

- 高齢者に対する周知不足、予約および利用方法をわかりやすくして欲しい。乗り方がわからない。
- 自宅前からバス停までの歩きが大変。もっと使いやすく、乗りやすく。
- 運転免許証返納の際、公共交通利用が必要で、メイン通りしか走行していないので不便。

#### 観光客対応について

- 観光客も利用できるような形は。
- 町民しか乗せないというというのが、観光客も大事です。

#### その他

- ライドシェアも検討してみても。
- 宇木区の取り組みを町民に周知し、備品等に対する補助の検討を。
- タクシー券の配布はできないか。月 1,000 円では買い物等で2回行けない。

## 【総務産業常任委員会】意見交換会およびアンケート結果（個別意見）

### ●自治組織、役員人選

○消防団の副団長選出の年になっているが、今後の消防団役職人事を含め、あり方を検討して欲しい。

回答：消水防委員会が設置されていますので、委員会の中で課題提起します。

#### 【意見】

○小さな行政＝地区への行政負担を減らす。

### ●移住・定住、人口減少、空家対策、生活環境

○移住・定住、空家対策について、地元に移住する人の連絡が入ってこない。

回答：「移住しました。しかし、区民にはなりません。」という事案があることは議会も承知しています。

（後日回答）

移住者について、地元役員へ町から連絡があればよいのですが、個人情報のため困難です。

○移住者に対しては、区費等の説明や理解等を得ていただきたい。

回答：都内等で開催している移住セミナーでは、書面に明記のうえ、説明しています。

○移住者に対する補助はどのようなものがあるのか。また、補助内容をPRするべきではないか。

（後日回答）

主な支援策として、①若者定住促進マイホーム取得等補助金②若者定住促進家賃補助金③移住促進家賃補助金④新婚新生活支援事業補助金のほか、出産・育児祝い金などがありますので未来創造課、移住国際交流係に相談してください。なお、ホームページにも掲載しています。

○役が多く負担を感じ、嫌がる若い人もいる。町を出ていく要因ではないか。

回答：区長会での議論を議会として町に要望します。

○空家を更地にすると税金が高くなり、そのままにして他県に出て行ってしまう。

（後日回答）

200 m<sup>2</sup>以下は小規模住宅用地、小規模住宅用地以外の住宅用地は一般住宅用地に分類されています。この住宅用地については、「住宅用地に対する課税標準の特例」により、課税標準額が、小規模は価格の6分の1、一般は価格の3分の1が課税されており、建物解体により、前術の6分の1および3分の1が適用されなくなります。また、特定空家等および管理不全空家は助言指導しても改善が見られない場合、勧告を経て「住宅用地に対する課税標準の特例」が解除されます。

## 【総務産業常任委員会】意見交換会およびアンケート結果（個別意見）

○東部浄水場が完成したが、どこの水源を使用しているのか、公表して欲しい。

回答：危機管理上、水源特定による安全性確保の面から、開示できないというのが、町の考えです。

○高齢化の中で、財産区が抱えている問題、借地人が逝去され、親族には遺産放棄され、家だけが残る、それが増えていく一方である。解体費用は莫大である。土地を有効利用できれば活性化され、町にもメリットがある。有効な制度はあるか。無ければ検討して欲しい。

（後日回答）

国の事業として「空き家対策総合支援事業」があります。この事業は、空家法の空家等対策計画に基づき、市町村が実施する空き家の除却・活用に係る取組や、NPO法人や民間事業者等（※区も該当）が行うモデル性の高い空き家等の活用・改修工事に対する支援です。（事業期間：令和7年度まで）なお、除却に対する補助率は、国40%、市町村40%、所有者20%が基本です。詳細は建設水道課へ問い合わせてください。

○ホテル空家などの解体費用の公的な負担をお願いできないか。また、その制度資金などあるのか。そのアドバイスをいただきたい。

（前述回答に同じ）

○海外資本などが、水源活用で山林や土地購入に対する規制はあるのか。

回答：山林を取得する場合には、県への申請が必要です。現在、町に規制はありません。

○仏岩の堰堤改修工事の今後は。

（後日回答）

町では、仏岩水源の取水口を含めた改修を検討中です。

○国道292号、沓野の給油所からロマン美術館間は狭隘部分があり危険。スピードを抑える視覚的な効果などを検討して欲しい。

回答：当地区の土木要望は道路改良を県へ提案しています。今回の提案は地元の惣代さんとの協議も必要かと思えます。

○地区で行っている除雪に対する町の支援（補助など）は。

回答：地区住民が実施している町道（赤線を含む）の除雪について、燃料費の補助制度がありますので、惣代さんとの協議を経て、建設水道課に相談・申請してください。

## 【総務産業常任委員会】意見交換会およびアンケート結果（個別意見）

### 【意見】

- 若者が住みやすい町にしたい。
- 移住・定住者、特に若者に対してもっと見える形でアピールすべきだ。若者や外国人から意見を聴き、コミュニケーションの輪を広げ、空家なども活用して、iターンを推進して欲しい。

### ●観光、農業

- 観光局の業務は、どのような内容を今後考えていくのか。

（後日回答）

観光局は4月1日業務開始です。なお、6年度の主な事業計画は次のとおりです。

- ①観光事業宣伝発信②誘客プロモーション③受入環境整備④ふるさと納税・観光楽ちんカーサービス窓口⑤各種機関団体等との連携⑥各種イベント⑦情報物産館（道の駅北信州やまのうち）⑧湯田中駅前温泉公園（楓の湯ほか）⑨インフォメーションセンターエキナカ山ノ内⑩湯田中駅改札運營業務など。

- 今後、観光と農業の担い手が不足していく。

（後日回答）

観光業では海外の方も就労し、農作業においても外国人の応援を得ています。6年度、町内事業所が町内外の方を対象とした、求人・求職マッチングシステム事業に取り組む予定です。

- 水不足の問題は深刻。水源確保は。

（後日回答）

農業用水を含めた水対策は重要で、上水道の水源確保策を含め、議会としても提言していきます。

### 【意見】

- 町は観光と農業ということを行っているが、駐車場不足、考えや計画が見えてこない。
- この先、スキーインストラクターがいなくなり、スキー修学旅行ができなくなり、観光は益々萎んでいく。

### ●防災、公園、ふるさと納税

- 社会体育館跡地の公園は必要か。

（後日回答）

旧社会体育館は、空き家対策総合支援事業に基づき解体し、跡地利用として「防災ひろば」の機能を有した公園で、街なみ環境整備事業として整備します。なお、6年度は実施設計を予定しています。



## 【総務産業常任委員会】意見交換会およびアンケート結果（個別意見）

○ふるさと納税の返礼品の充実を。

（後日回答）

観光および農産物に関連した返礼品対応をしています。なお、果実が十分確保できていない側面があり、令和4年度決算審査で意見を付していますが、引き続き、取り組み強化を行政に要望します。

また、旅先納税「山の環（ヤマノギフト）」への取り組みが、昨年、新たに実施されました。

○災害への対応について。避難所の開設準備は。

（後日回答）

災害時における行政と自主防災組織の連携は重要です。このため、令和6年度は地区単位の訓練実施を計画しています。

○避難所となる区民会館等の冷房など、環境整備に補助金を。

（後日回答）

災害関連死、熱中症予防は重要ですが、現在のところ、町には避難所の環境整備事業に該当する要綱はありませんが、一般コミュニティ助成事業が活用できます。

○災害備蓄品の充実を。ボランティアの装備等、自前は改善を。

（後日回答）

町では各自主防災組織に対し備蓄品を配布しています。なお、備蓄品については見直し検討がされます。

○夜間瀬川の整備、川床の整備など。

（後日回答）

町では、夜間瀬川等砂防事業促進期成同盟会等の活動を通じて、県への要望を含め、引き続き取り組んでいます。なお、夜間瀬川を愛する会が中心になり、町民への参加呼びかけを含め、毎年6月頃、草刈りおよび外来種駆除での整備活動を実施しています。

### 【意見】

○ふるさと納税について、もう少し頑張ってもらいたい。

### ●その他

○スノーモンキー目当ての外国人観光客が増えてきている。案内看板は斜めになっていたり、待合室には照明や椅子、暖房設備もない。おもてなしになっていない。

（後日回答）

案内看板については現場を確認し、待合室の環境整備については改善を要望していきます。

## 【総務産業常任委員会】意見交換会およびアンケート結果（個別意見）

○数年前に比較すると、温泉街などに外国人（家族連れ）の方が非常に多くなったと感じます。町の振興を考えるうえでも、外国人に優しい町になることができたらと思います。そのため、町の予算が充当されるように、議会からも町に働きかけて欲しいと思います。

（後日回答）

町では令和6年度予算に「受入環境整備事業」を計上し、インバウンド対応に取り組めます。

○選挙の投票をコンビニやスーパー、スマホ等で、できないでしょうか。小中学生に議会見学を定期的に行っていますか。

（後日回答）

選挙の利便性については、選挙管理委員会に伝えます。また、議会見学の実施およびこども議会の再開については、主権者教育の観点から、教育委員会に申し入れていきます。

○人口減少と高齢化に伴い、税収が減ると思われますが、今後の具体的な税収をどのように考えているのか。

（後日回答）

町では、住民サービスの向上を目的に、収納率向上、産業振興および人口減少対策の3つを柱として、また、ふるさと納税にも取り組んでいます。

○赤坂遊歩道を改めて整備していただきたい。

（後日回答）

約10年未整備のまま経過した経緯です。なお、遊歩道の安全面確保から廃止の方向です。

### 【意見】

○町の総合計画がわかりにくい。HPにもあるが、具体的なものが見えてこない。方向性がわからないものもある。意見を出したことがあるが返答がない。夢ではなく、もっと実効性のあるものを作って欲しい。

○組織改革を町長1年目で実施されたが、十分議されているのか。かつても改革したが、その検討は。

○ロマン美術館横で喫茶店を営業している。「貸主から6月末で契約を打ち切りたい」と言われた。その後を町が借りたいようだ。引き続き営業したいのに、こんな理不尽なことってあるのか。

## 【議会運営委員会】

### 意見交換会およびアンケート結果

#### 《議員のなり手不足及び町政への町民参加》

今年度の議会報告会は、4年ぶりに会場を設営し町民の皆様にご参加をいただいていたこととなりました。皆様には万障お繰り合わせいただきご来場賜りましたこと、心より感謝申し上げます。皆様から寄せられた意見を今後の議会活動の参考にさせていただきます。

今回は議会活動報告に加え3テーマについて意見交換をさせていただきました。その内、議会運営委員会からは「議員のなり手不足および町政への町民参加について」について、結果報告をさせていただきます。

#### ○議員報酬に関する事項

- ・議員報酬はいくらか。
- ・議員報酬を上げてみたらどうか。
- ・議員定数を減らし議員報酬を増額したらどうか。
- ・他の議会では年齢に応じて報酬を変えていると聞いたことがあるが。

〈参考〉

山ノ内町議会	基本月額	192,000円
全国町村議会	基本月額	216,902円（926町村平均月額）
長野県町村議会	基本月額	175,067円（58町村平均月額）
長野県町議会	基本月額	190,059円（23町平均月額）

【今後の対応】

近隣および全国の町村議会の情勢や実状など情報収集につとめ、協議・研究してまいります。

#### ○なり手不足の要因に関する事項

- ・兼業は難しいから、なり手不足となるのでは。
- ・時間的余裕がない。
- ・興味がないのが1番の要因。
- ・仮に立候補しようとしても1人ではできないし組織を作れない。
- ・議員になるには家族の理解が必要だ。
- ・国会議員の不祥事もあり議員や政治に不信感がある。
- ・議員は何をしているのか、また、年間を通して何日くらい働いているのかわからない。

【今後の対応】

なり手不足の要因は多岐にわたることから、町全体の問題として今後も皆様から意見をいただきながら、ひとつでも多く問題を解決できるよう協議、検討してまいります。

## ○その他の事項

- ・人口に対して議員定数 14 人は多いのでは。
- ・子ども議会や女性議会を。
- ・地域の選出は必要。
- ・やってみたい気持ちは若い人の方が持ちやすいと思う。地域おこし協力隊の経験者になり手になってもらえばどうか。
- ・候補者の心構えと基本事項や基礎知識等、研修の必要がある。
- ・本人の意思が最終的に必要。
- ・年齢制限はあるか。
- ・一般質問には興味があり傍聴したいが、伝言板に載らないので分からない。

### 【今後の対応】

皆様から頂いた意見を参考に協議・検討をまいります。

## ○意見

- ・議会だよりや今回の報告会の開催との広報活動は、議会活動を知る上で良いことだ。
- ・昔は名誉職だった。
- ・土日、夜の議会をやっても来ない。
- ・議員のなり手もそうだが（公職選挙法違反の疑いで起訴された件）、選挙協力もできなくなる。
- ・議会に町民の声は聞こえているか。
- ・議会の傍聴者が少ないと思う。
- ・議員報酬のこともあるが、議員には町民の意見を吸い上げてやってほしい。
- ・「昔は地元から」と話し合ったが、今の若い人たちが立候補できるようバックアップする環境が薄い。今の議員に頑張ってもらいたい。
- ・なり手不足は議員だけではない。
- ・地元の声を町に届ける議員がいないと困ると思う。地元には議員は必要だ。
- ・議員は地元だけではなく町全体のことを考えることが大事。
- ・会議に出ることだけが仕事にならないように、インターネット活用することも大事。

### 【議会より】

様々なご意見ありがとうございました。今後も皆様からのご意見を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## 【議会運営委員会】意見交換およびアンケート結果（個別意見）

### ○議会報告会に関する事項

- ・議員の生の顔、姿が見えて良かった。
- ・報告会自体よくわからなかった。30歳代の方はわからない人が多いのではないかな。
- ・セブンイレブン夜間瀬店にポスターが掲示されており、これは良いと思う。
- ・町広報紙は出ているが、若い人は見ない人が多いと思う。周知、呼びかけの工夫が必要ではないかな。
- ・開催曜日及び時間帯の工夫も必要。
- ・報告会に始めてきましたが、有意義でした。ただ、懇談会の時間が少なく、充分にお話ができなかった様に思います。
- ・ブロックが大き過ぎて話が聞こえづらい（机の数→大人数過ぎる）。
- ・非常に内容ある会議であった。今後も年2回位でも良いのではないかな。

#### 【今後の対応】

皆様の意見を参考にして、より充実した議会報告会の開催に向け協議・研究をしてまいります。次回もご参加くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

### ○議会活性化に関する事項

- ・円滑な議会運営を。
- ・報酬を現在の倍に。
- ・専業の議員として、議員・議会活動して欲しい。
- ・議員人数減らし、1名当たりの報酬を増やす。

#### 【今後の対応】

より円滑かつ充実した議会にするために、皆様の意見を参考に様々な取り組みをしてまいりたいと存じます。

### ○意見

- ・今回の報告を聞いて、もっと議員がリードしていくような形を作ってほしい。
- ・今回の①～③の問題もそうだが、時間をかけすぎ。このままでは時間がかかり過ぎていくだけと思います。
- ・住民と一緒に絵を描き、一緒に考えて欲しい。
- ・議会は議題について、すみやかに決定まで進めるようにする。

### 【広報常任委員会】意見交換会およびアンケート結果（個別意見）

- 若者のためにも広報のフェイスブックの更新、インスタ、ツイッターに力を入れて欲しい。
- フェイスブックとか利用しているなら、議会とか総合教育会議とかY o u T u b eで同時配信はどうですか。
- フェイスブック利用している人は少ないので、インスタグラムにするべき。

回答：フェイスブックの更新頻度を上げるよう努力します。  
新たな発信媒体の導入については検討します。